



文化活動を通じ見たハワイ・ホノルル

移ろいゆく人間の生について



2025年6月8日(日)

時間 | 14時30分～16時30分

場所 | 山口情報芸術センター [YCAM] スタジオC

料金 | 無料

定員 | 100名 (申込不要)

日本からの官約移民が始まった明治18年(1885年)から明治27年(1894年)までの間に、山口県からは約1万人の方がハワイに移住されました。山口や広島からハワイへ渡った移民について調査をし、日系アメリカ人の混成文化を題材にした映像作品「シャドーイング」を発表した原田裕規氏によるトークイベントを開催します。ホノルルをはじめとしたハワイと山口県とのつながり等についてお話いただきます。



山口市とハワイ・ホノルル市との友好都市提携

現在、山口市とハワイ・ホノルル市とは、友好都市提携に向けた調整を進めています。山口市とホノルル市とはこれまで、山口市からのハワイ官約移民の存在や、民間交流としてホノルル山口県人会による青少年訪問団の本市内の学校訪問、山口大学及び山口県立大学のハワイ大学との学校同士の交流等の歴史的なつながりや民間交流等の実績があります。今後、さらにホノルル市との様々な分野における市民同士の交流を創出し、両市民の相互理解と友好親善を図ることとしています。

原田 裕規 Yuki Harada

アーティスト。
1989年山口県生まれ、広島県育ち。
2016年東京芸術大学大学院美術研究科修士課程先端藝術表現専攻修了。
とるにたらない視覚文化をモチーフに、テクノロジーやパフォーマンスを用いて社会や個人の本性(ほんせい)を「風景」や「自画像」のかたちで表現している。主な個展に「原田裕規 個展 やっぱり世の中で一ばんえらいのが人間のようでございす」(日本ハワイ移民資料館、2023年)、「原田裕規：ホーム・ポート」(広島市現代美術館、2024年)などがある。



「シャドーイング」展示

期間 | 6月7日(土)～6月13日(金)

場所 | 山口情報芸術センター [YCAM] ホワイエ

期間中2022年に初公開された原田裕規氏によるCGアニメーション作品「シャドーイング」を特別に展示しています。作者がハワイで知り合った日系アメリカ人たちをモデルに、最新のデジタル技術で制作したデジタルヒューマン／映像作品です。

主催 | 山口市
問い合わせ先 | 山口市交流創造部国際交流課
〒753-8650 山口市亀山町2番1号
083-934-2725